

企業様向け（プラントオーナー、設備製造・エンジニアリング、検査・保全・損害保険）の破壊予知に関する一般社員の基礎知識、保全専門家の実務教育および破壊予知ツール使用権取得、その他全資料閲覧権を含むパッケージ(表2) を用意しています。

表2 高度保全人材育成パッケージ

番号	内容	
C-1	破壊予知教育講座（30分講座×20回）、コンサルタントによる劣化・損傷・破損・保全全般に関する電話・メールによる相談（常時）	
C-2	C-1 講義用教材パッケージ提供（社内教育教師用）	
C-3	損傷機構選定AI Class 1-3（機器名称、使用条件から懸念される金属材料損傷機構を設定）提供、現在Class1無料公開中 https://failure-prediction.info/	
C-4	保全技術情報プラットフォーム(MatGuide)での閲覧	金属材料の152損傷機構概要解説
C-5		プラント材料損傷事例集、450の典型的損傷事例シートおよび検索機能（C-4と連動）
C-6		各種損傷関係教科書、重要文献（損傷機構の詳細解説）・データ
C-7	RBM実施方法(API581ベース)の理論とソフトの使い方(お試しソフト提供)	
C-8	FFS実施方法（API579ベース）の理論とソフトの使い方(お試しソフト提供)	
C-9	PSA（Plant Safety Assessment)の考え方とソフトの使い方	
C-10	寿命予測方法解説（損傷の寿命予測基本理論）	
C-11	破損原因解析方法解説（破損状況からの原因究明方法、破面解析AI などを含む）	
C-12	ユーザーズ会議への参加（ユーザー様間のプラント保全問題の共有化）	

年契約でご利用いただけます。ご希望があれば、(木原重光) s-kihara@b-mat.co.jp にご連絡ください。